

# 大阪府工業指数2023年9月【速報】

## 毎月の生産・出荷・在庫の推移

### 1 概況

#### (1) 生産指数…105.2 前月比 11.4% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、化学工業、輸送機械工業など 8 業種が上昇し、金属製品工業、その他工業など 6 業種が低下した。

品目別にみると、医薬品、鉄道車両等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、15.5%と 2 か月ぶりの上昇となった。

#### (2) 出荷指数…97.0 前月比 8.7% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、輸送機械工業、化学工業など 10 業種が上昇し、石油・石炭製品工業、食料品工業など 4 業種が低下した。

品目別にみると、医薬品、鉄道車両等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、7.3%と 2 か月ぶりの上昇となった。

#### (3) 在庫指数…102.2 前月比 0.2% 2か月連続の上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、鉄鋼・非鉄金属工業、輸送機械工業など 8 業種が上昇し、汎用・業務用機械工業、金属製品工業など 5 業種が低下した。

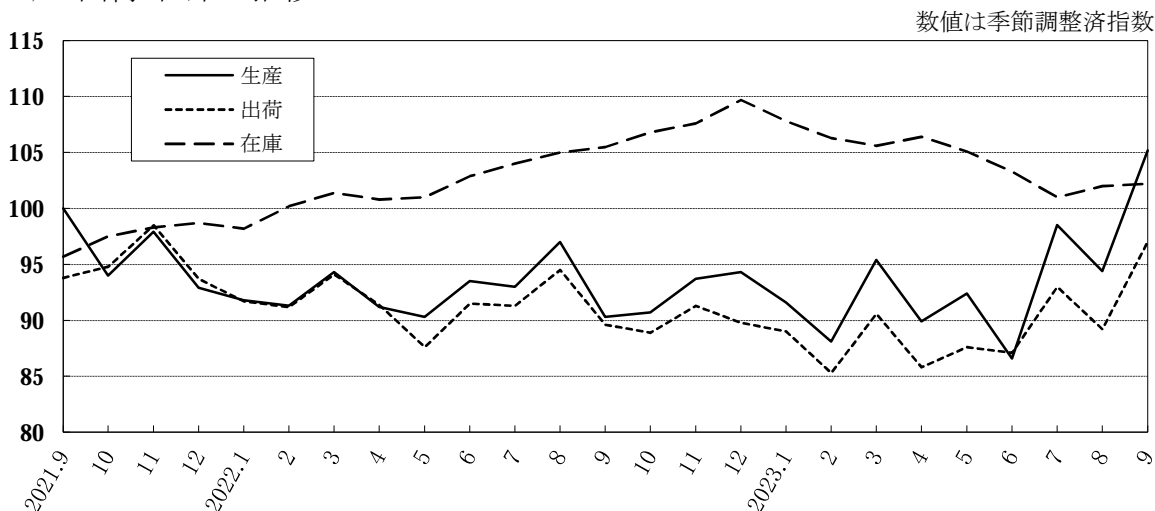
品目別にみると、アンモニア、鋼半製品等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、▲3.1%と 3 か月連続の低下となった。

2015年=100

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
生 産	2023年 8月	94.4	▲ 4.2	87.7	▲ 2.7
	2023年 9月	105.2	11.4	105.8	15.5
出 荷	2023年 8月	89.2	▲ 4.1	83.8	▲ 5.6
	2023年 9月	97.0	8.7	97.1	7.3
在 庫	2023年 8月	102.0	1.0	103.0	▲ 2.8
	2023年 9月	102.2	0.2	102.2	▲ 3.1

### 生産・出荷・在庫の推移



## 2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産 前月比 11.4% 上昇 8業種  
 低下 6業種  
 横ばい 0業種 計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比(%)	主な品目
上昇	化学工業	7.264	27.4	医薬品、化粧品
	輸送機械工業	2.393	36.1	鉄道車両、鉄道車両部品
	生産用機械工業	0.739	6.5	シヨベル系掘削機械、超硬工具
	電子部品・デバイス工業	0.528	46.0	アクティブ型液晶パネル
	窯業・土石製品工業	0.217	9.7	無アルカリガラス基板、研削砥石
	プラスチック製品工業	0.123	3.1	プラスチック製容器(中空成形)、プラスチック製日用品・雑貨
	汎用・業務用機械工業	0.046	0.6	試験機、パッケージ形エアコン
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.024	1.6	段ボール原紙
	その他の上昇した品目			橋りょう【金属製品工業】、 チョコレート【食料品工業】
低下	金属製品工業	▲0.374	▲4.7	飲料用アルミニウム缶、架線金物
	その他工業	▲0.047	▲0.9	平版印刷(オフセット印刷)、木製家具
	鉄鋼・非鉄金属工業	▲0.042	▲0.6	鋳鉄管、銅荒引線
	電気・情報通信機械工業	▲0.040	▲0.4	陸上移動通信装置、アーク溶接機
	石油・石炭製品工業	▲0.039	▲6.7	精製・混合原料油、重油
	食料品工業	▲0.039	▲0.4	新ジャンルビール、ウイスキー
		その他の低下した品目		

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

### 寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	医薬品	化学工業
	2	鉄道車両	輸送機械工業
	3	鉄道車両部品	輸送機械工業
	4	アクティブ型液晶パネル	電子部品・デバイス工業
	5	シヨベル系掘削機械	生産用機械工業
	6	橋りょう	金属製品工業
	7	超硬工具	生産用機械工業
	8	チョコレート	食料品工業
	9	セパレート形エアコン(室外)	電気・情報通信機械工業
	10	無アルカリガラス基板	窯業・土石製品工業
低下	1	飲料用アルミニウム缶	金属製品工業
	2	陸上移動通信装置	電気・情報通信機械工業
	3	アーク溶接機	電気・情報通信機械工業
	4	開閉制御装置	電気・情報通信機械工業
	5	新ジャンルビール	食料品工業
	6	ウイスキー	食料品工業
	7	鋳鉄管	鉄鋼・非鉄金属工業
	8	銅荒引線	鉄鋼・非鉄金属工業
	9	エチレングリコール	化学工業
	10	工業用計測制御機器	電気・情報通信機械工業

## (2)出荷

前月比

8.7%

上昇 10業種  
 低下 4業種  
 横ばい 0業種

計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	輸送機械工業	4.599	53.8	鉄道車両、鉄道車両部品
	化学工業	4.279	26.5	医薬品、フェノール
	生産用機械工業	1.117	11.0	シヨベル系掘削機械、産業用ロボット
	汎用・業務用機械工業	0.305	4.2	汎用内燃機関、パッケージ形エアコン
	電気・情報通信機械工業	0.232	3.2	非標準変圧器、セパレート形エアコン(室内)
	窯業・土石製品工業	0.102	5.9	無アルカリガラス基板、 ファインセラミックス(構造材)
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.045	0.4	普通鋼H形鋼、ユーザー向け銅裸線
	金属製品工業	0.011	0.1	橋りょう、飲料用アルミニウム缶
	電子部品・デバイス工業	0.010	2.2	固定コンデンサ
	プラスチック製品工業	0.005	0.1	プラスチック製容器(中空成形)、 プラスチック製日用品・雑貨
その他の上昇した品目				ナフサ【石油・石炭製品工業】、 チョコレート【食料品工業】
低下	石油・石炭製品工業	▲0.557	▲8.0	精製・混合原料油、ガソリン
	食料品工業	▲0.127	▲1.3	新ジャンルビール、ウイスキー
	その他工業	▲0.091	▲1.7	木製家具、平版印刷(オフセット印刷)
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.012	▲0.8	紙器用板紙
	その他の低下した品目			

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

## (3)在庫

前月比

0.2%

上昇 8業種  
 低下 5業種  
 横ばい 0業種

計 13業種

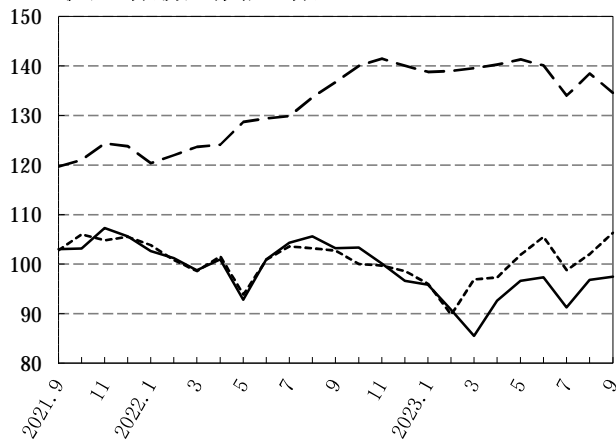
区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	鉄鋼・非鉄金属工業	0.499	2.3	鋼半製品、電力用電線・ケーブル
	輸送機械工業	0.333	22.4	電動アシスト自転車
	化学工業	0.317	1.9	アンモニア、界面活性剤
	その他工業	0.162	2.8	タフテッドカーペット、繊維板・パーティクルボード
	プラスチック製品工業	0.101	3.3	プラスチック製フィルム・シート、 プラスチック製パイプ
	石油・石炭製品工業	0.049	1.8	軽油、灯油
	食料品工業	0.028	0.7	食用油脂
	窯業・土石製品工業	0.001	0.1	光学用ガラス素地、無アルカリガラス基板
その他の上昇した品目				エアハンドリングユニット【汎用・業務用機械工業】、 ポンプ【汎用・業務用機械工業】
低下	汎用・業務用機械工業	▲0.332	▲2.8	汎用内燃機関、チリングユニット
	金属製品工業	▲0.224	▲2.0	スチール製缶、産業用アルミニウム製品
	生産用機械工業	▲0.218	▲7.8	シヨベル系掘削機械
	電気・情報通信機械工業	▲0.208	▲1.3	蛍光灯ランプ、乾電池
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.009	▲0.6	段ボール原紙
その他の低下した品目				合成洗剤【化学工業】、 銅荒引線【鉄鋼・非鉄金属工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

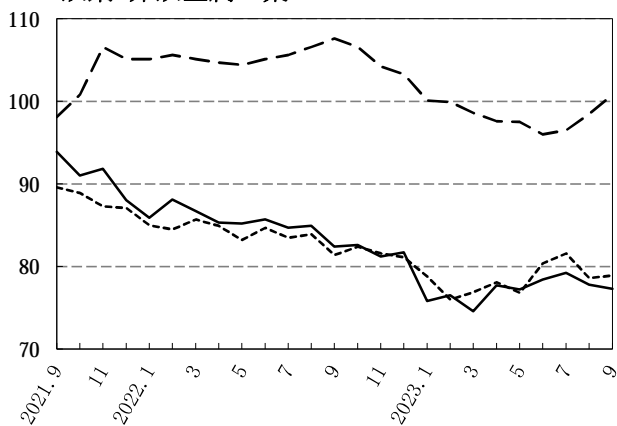
### 3 業種分類別の推移

数値は季節調整済指数  
**2015年=100**  
 生産 ————  
 出荷 .....  
 在庫 - - - - -

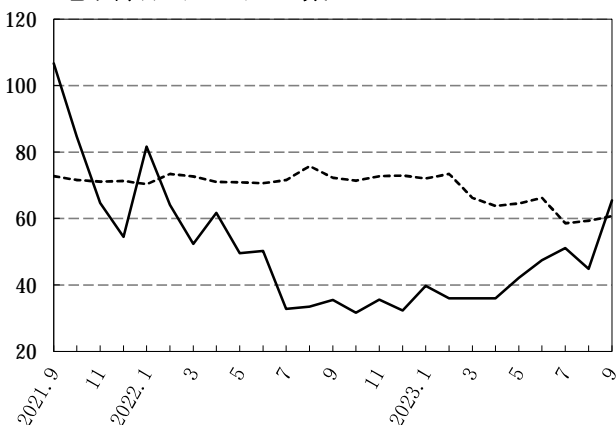
汎用・業務用機械工業



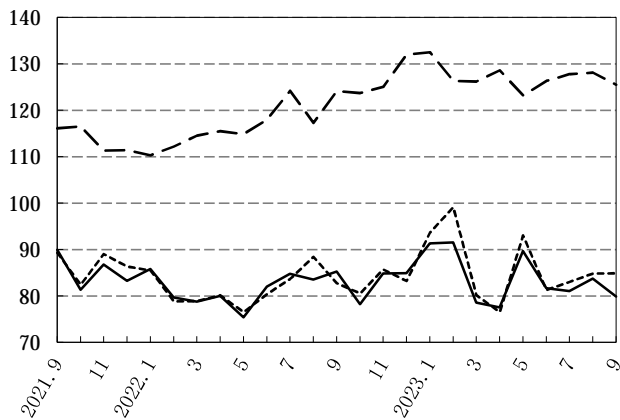
鉄鋼・非鉄金属工業



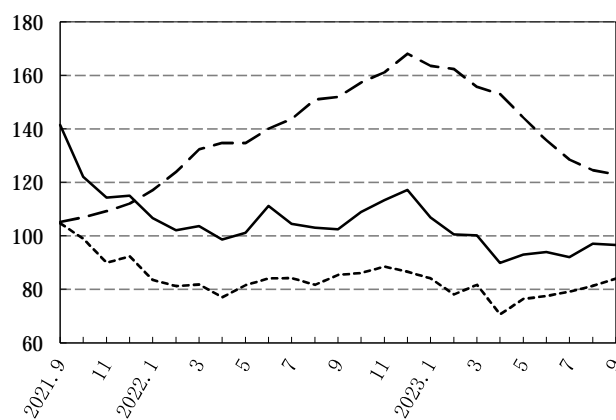
電子部品・デバイス工業



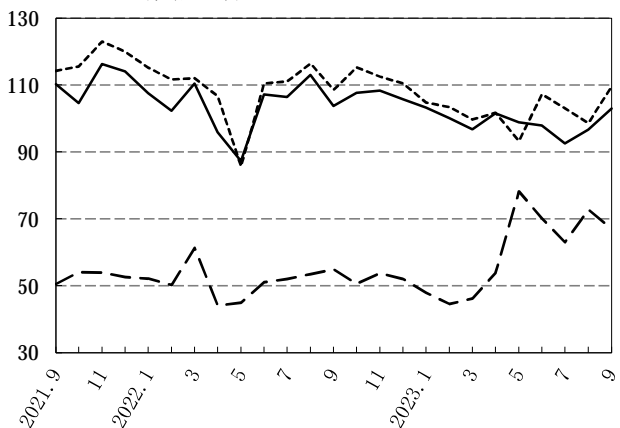
金属製品工業



電気・情報通信機械工業



生産用機械工業



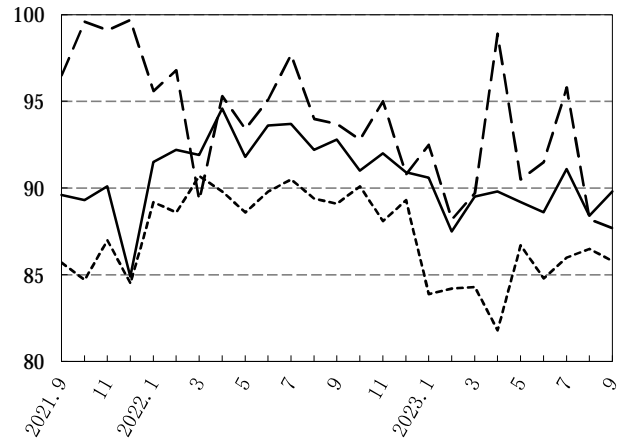
輸送機械工業



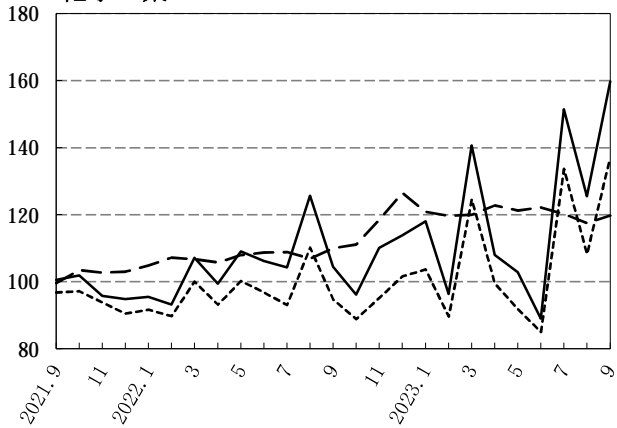
窯業・土石製品工業



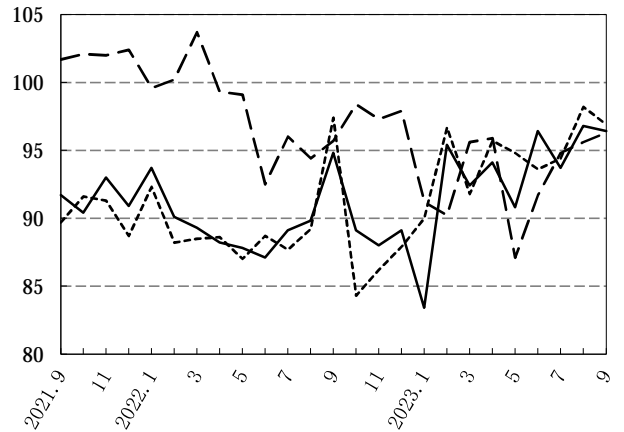
パルプ・紙・紙加工品工業



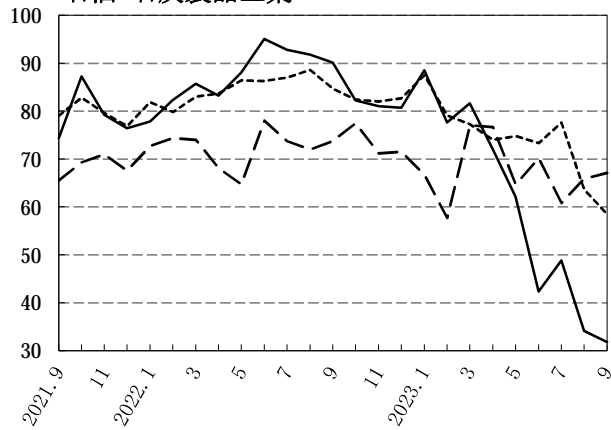
化学工業



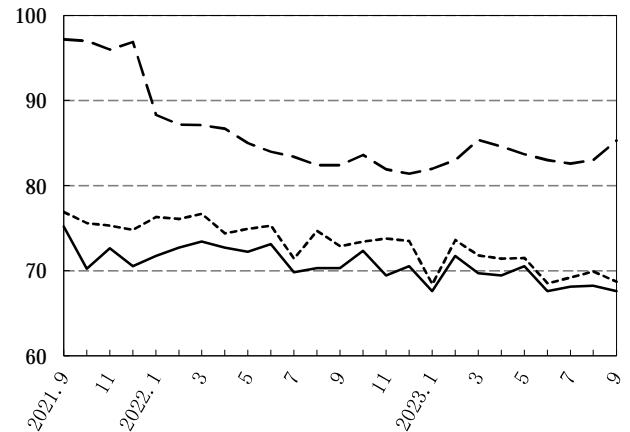
食料品工業



石油・石炭製品工業



その他工業



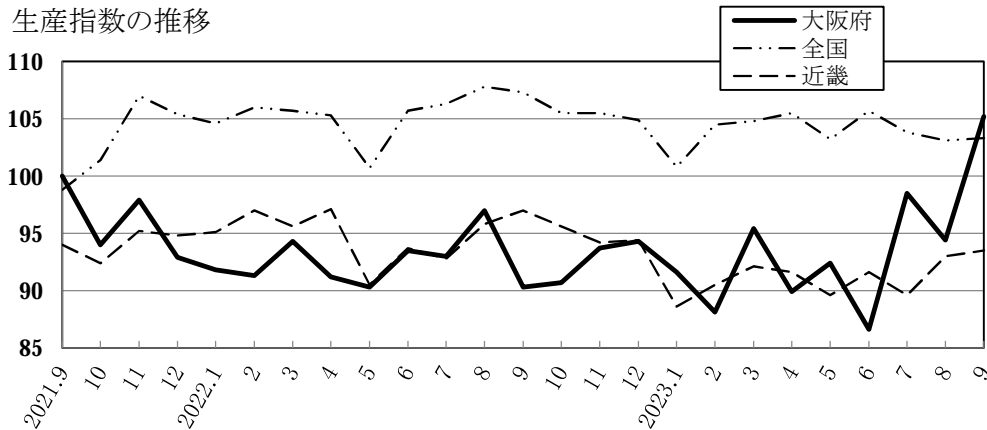
プラスチック製品工業



## 4 全国・近畿の状況(速報)

	大阪府 (2015年=100)		全国 (2020年=100)		近畿 (2015年=100)	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	105.2	11.4	103.3	0.2	93.5	0.5
出荷	97.0	8.7	103.2	0.4	92.9	▲ 0.7
在庫	102.2	0.2	103.8	▲ 1.1	101.3	▲ 1.7

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの



### 1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、**2015年(平成27年)**です。

**2015年(平成27年)**基準の指数値は、平成**31年**1月速報(**2019年3月29日**公表)から公表しています。

### 2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」…… 負数であることを示す。

### 3 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など1年間でほぼ規則的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

### 4 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

※経済産業省生産動態統計調査など指数値の計算に利用するデータについて、

**2022年**の実数値が補正されたため、同年の指数値を補正しました(年間補正)。

**2023年7月速報(2023年9月29日公表)**から補正後の指数値を用いています。

年間補正は毎年実施しますので、**2023年1月**以降の指数値も今後変わることがあります。

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/iip/>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 分析・利活用促進グループ 工業指数担当 TEL:06(6210)9195(直通)